

サーフカーニバル

第35回全日本ライフセービング種目別選手権大会

種目別

チーム2次要項

サーフカーニバル 第35回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

■ 【重要①】事前のウイルス検査の実施、体調管理の記録及び提出について

ウイルス検査を必ず事前に実施し、陰性であることを確認してから移動及び来場をすること。万が一「陽性」の判定が出た場合は絶対に会場へ移動せず、然るべき措置（保健所への連絡～対応）を行い、大会事務局まで連絡をすること。

以下の期間における体調管理をチェックし、各自において記録を付けることを推奨する（提出は求めない）。

- 競技会前14日間 2022/6/11(土)～6/24(金)
- 競技会当日の朝 2022/6/25(土)～6/26(日)

※ 競技会当日（2日間とも）は、検温とウイルス検査結果の提示を必ず実施してください。

※ 検温結果に異常がある、ウイルス検査結果の陰性が確認できない、当日の問診等で体調不良であることが発覚した、などの場合、競技会会場への入場をお断りし、ご帰宅いただく場合があります。

■ 【重要②】競技会運営体制と感染対策について

感染拡大防止のため、各チームは以下のことを遵守すること。

- 「行動制限」を参加者全員が守ること（別紙参照）。
- 体調が少しでも優れない者は、競技会場への来場を控えること。
- 手指消毒の徹底 ※競技会場に手指消毒剤を設置する（主催者手配）。
- 競技に出場する時以外は原則としてマスクを着用すること。
- 各チームの待機するテント等でも、密集・密接・密閉を避け、大きな声での会話は控えること。
- 競技観戦中、音の出る鳴り物の使用や大きな声での声援は禁止する。拍手にて応援をすること。
- 昼食時など食事をとる際には「黙食」を心掛け、密集や密接した状況での食事とならぬように配慮すること。
- 来場後、体調が優れなくなった者はすぐに大会本部まで申し出ること。

■ 【重要③】会場利用について

競技会会場となる白浜大浜海岸は多くの人々の利用が予測される。2日間、そのエリアを占有することを認識し、以下のことについて十分注意すること。

- 通路の利用
 - ・通路では左側通行を心がけ、立ち止まったり広がったりしないこと。
 - ・通路での器材運搬には十分注意すること。
- 波乗りのルールとマナーの認識
- ゴミは必ず各自/各チームで持ち帰ること。
- 違法駐車は絶対にしないこと。

※ 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等を通してライフセーバーとして恥ずかしくない行動を心がけてください。違法駐車やごみの投げ捨て、リーシュコード未装着などのローカリズムに反した波乗りや練習等、地元の人々にご迷惑をかけないように心がけてください。会場までの往復での事故等にも十分注意してください。ごみは各チーム、各人でお持ち帰りください。

■ 出場確認

別紙「スタートリスト」を確認すること。もし棄権をする場合は、マーシャル担当員まで申告すること。

※ 棄権の申告がなく、レース開始時に不在の場合は失格となります。ご注意ください。

■ 代表者会議

チーム代表者は必ず出席すること。

【日時】 2022年6月24日(金) 19時30分開始

【場所】 オンライン会議方式（招待URLなどは各チームのエントリー担当者にメールで通知する

※6月24日(金)13時までにメールでお知らせします。受信できていない場合は事務局（compe@jla.gr.jp）までお問合せください。

- 【内容】 競技会運営及び競技に関する諸注意事項、変更やその他連絡事項
※従来、代表者会議終了後に回収していた中学生特別同意書は、該当競技種目の出場前までに大会本部（会場図参照）へ提出してください。

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。下記のタイミングで情報発信をする予定である。

1. 2022/6/24(金) 13 時頃
2. 2022/6/24(金) 21 時頃
3. 2022/6/25(土) 安全対策会議終了後 朝 8 時頃
4. 2022/6/26(日) 安全対策会議終了後 朝 7 時頃

JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 組み合わせ・コース（レーン）

別紙「スタートリスト」を確認すること。なお、混雑や密集を回避するため、招集エリアではスタートリストは原則として貼り出しはしないので、各自／各チームにて事前によく確認しておくこと。

■ 決勝進出者及び競技結果

混雑や密集を回避するため、公式掲示板は設置しない。決勝進出者及び競技結果は SNS サイト等にアップロードする。

■ 式典／表彰式

混雑や密集を回避するため、開会式及び閉会式は実施しない。ただし、種目別の表彰に関しては、競技と並行して実施をする予定である。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。

※ 各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、表彰の時刻になりましたら大会本部までお越しください。

■ 選手宣誓

式典の未実施に伴い、本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ 器材検査

テクニカルオフィシャルより器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと。

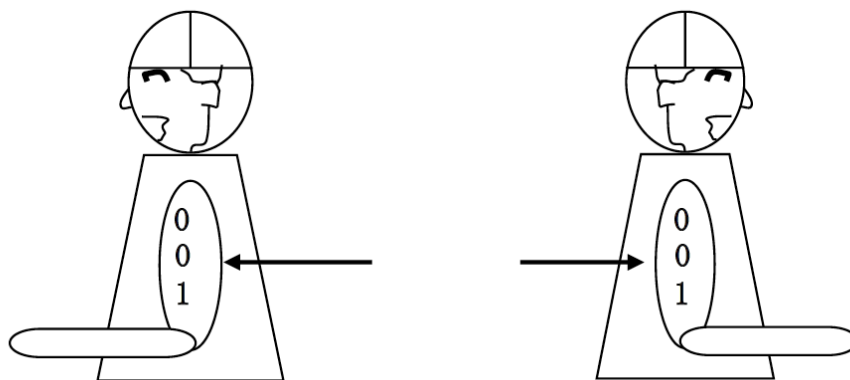
■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。競技者番号を、下図のように両上腕の側面に油性ペン等で必ず書いてから出場すること。

※ **競技者番号は、別紙「エントリー確認データ」に記載・公開をしています。**

<番号記載の上での注意事項>

1. 油性ペン等でわかりやすい**黒字・太字**で記載願います（油性ペン等は各自ご準備下さい）。
2. **競技者番号**を縦書きで、マッキーなどの太いペンで、太く・大きく記載願います。
3. 番号以外のハイフン、点、イラストなどの記号は一切使用せず、**番号だけの記載**をお願いします。



■ 競技会会場

別紙「会場図」を参照すること。

各チームでテントを設置する場合、会場図に記載のある指定エリア（選手テント）内に、各チーム協力のもとで設置すること。また、各チーム同士のテントが近くならないよう、十分な感覚をとり、かつ整列をして設置すること。

※ 良識ある範囲で対応をしてください。テントの破損や盗難などに対して主催者は一切責任をもつことはできませんので、あらかじめご了承ください。また、テントが飛ばされないように、砂袋や重りなどをテントに取り付けるなど、強風対策の補強を確実に施すようお願いいたします。

■ 会場駐車場

宿泊先がある場合は、その宿泊施設の駐車場を利用すること。

もしくは、「原田区営駐車場」（有料）を利用すること。**なお、「原田区営駐車場」を利用する場合は、各日18:30 までには必ず車を出庫すること。**

原田区営駐車場→<https://goo.gl/maps/p2afHJAaqoQEZtqt7>

事故や盗難等の損害についての責任は主催者及び駐車場管理者では負いかねるため、十分注意すること。

※ 各チームでの競技器材やテント等備品の積み下ろしは、駐車場で実施してください。

※ 駐車スペースには限りがあります。また一般来場者も使用します。絶対に違法駐車はしないでください。

■ 医務体制／トレーナーステーション

会場内に医師及びトレーナーが待機している。競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFA ボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。

- 保護者などの場合、大会本部にて確認事項に同意の上、受付を済ませた後、撮影許可証を配布する。撮影許可証を常に提示すること。撮影者には、必要事項記入のうえ署名、身分証明証を提示する必要がある。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNS サイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、すぐに大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 写真配布

ライフセービングスポーツ本部スポーツ戦略委員会のスタッフが撮影した競技写真の即時配布を行う。写真は精査したうえでアップロードするため、各個人・チームでの SNS 等への掲載に係る JLA への取材申請は不要とする。

- 撮影対象者は、HPT 選手および各種目成績上位選手とする。
- 選手、大会関係者以外への過度な拡散・悪用を防ぐため、アルバムのフォルダにはアクセスのための合言葉を設定する。合言葉は代表者会議にて伝達する。
- 担当カメラクルー（戸向陽介/小野遼平/小森健登/鈴木耀太）
※会場では、「PRESS」のビブスを着用予定。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で 1 週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること。海岸には一般利用者が居るため、配慮をして利用すること。
- ゴミは各自／各チームの責任で持ち帰り処分すること。
- 競技会場以外の場所（道路や会場から離れたトイレ等）に出る時は、水着やバスタオルを巻いた姿で歩き回らず、チームユニフォーム等を必ず着用すること。一般常識をわきまえ、周囲に失礼のないようにすること。
- レース直前までは、必ずマスクの着用をすること。各自でビニール袋等を持参し、衣類やマスクをその袋等に入れて保管し、レース終了後に回収、直ちにマスクを着用すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階

TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-3459-1446

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>